

下向きバケツ式スチームトラップ
INVERTED BUCKET STEAM TRAP

ER116 型

取扱説明書
USER'S MANUAL

はじめに —安全に使用していただくために—

- お買い上げいただいた製品を正しく安全にご使用いただくために、本取扱説明書をお読みください。また適時にご活用いただけるように、お読みになった後もいつでも取り出せる所に保管してください。

本取扱説明書は、次の警告表示、注意表示を適所に挿入しています。



警告

人の死亡もしくは重傷を負う可能性が想定される内容を記します。



注意

人が傷害を負う可能性、及び物的損害のみの発生が想定される内容を記します。

目 次

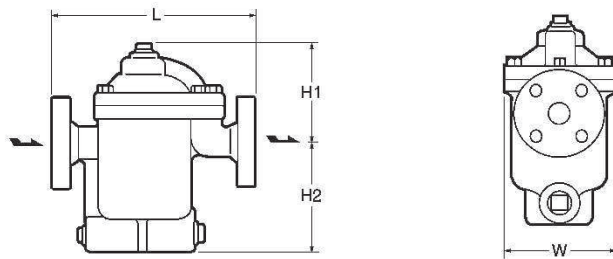
1. 使用目的 1
2. 仕 様 1
3. 構 造 2
4. 取付配管上の注意 3
5. 運 転 4
6. 故障の原因と対策 4
7. メンテナンス 5～6
8. 製品保証 7
9. シリアルナンバー (S.No.) 表示 8
- ★ 製品型式表示 9

1. 使用目的

下向きバケット式スチームトラップER116型は、蒸気配管系に発生する復水を自動的に排出するためのものです。

蒸気輸送管、各種蒸気使用機器・装置等にご使用ください。

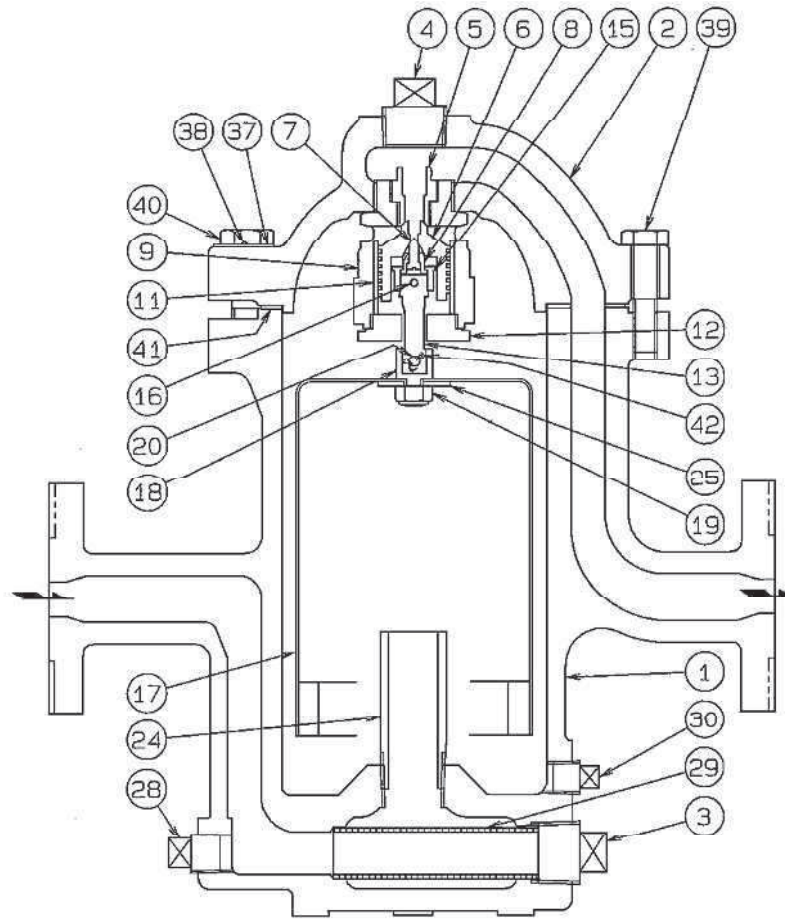
2. 仕様



型式	接続		使用圧力範囲 (MPa)	最高使用温度 (°C)	本体材質	寸法 (mm)				重量 (kg)
	方式	呼び径(A)				L	H1	H2	W	
ER116-7	フランジ	15~25	0.05~0.7	300	ダクタイル鋳鉄 (FCD450)	300	190	220	131	19.0
		32~50						180	167	
ER116-16		15~25	0.05~1.6					220	131	19.0
		32~50						180	167	
ER116-16L		15~25	0.05~1.6					220	131	19.0
		32~50						180	167	


圧力の換算：1MPa=10.197kgf/cm²

3. 構造




- | | |
|---------------|----------------|
| 1. ボデー | 18. アイボルト |
| 2. カバー | 19. U-ナット |
| 3. (スクリーン)プラグ | 20. アイボルトピン |
| 4. (カバー)プラグ | 24. パイプ |
| 5. バルブシート | 25. ワッシャ |
| 6. ピストンバルブ | 28. (ボデー)プラグ |
| 7. パイロットバルブ | 29. スクリーン |
| 8. パイロットガード | 30. プラグ |
| 9. ボンネット | 37. ネームプレート |
| 11. シリンダライナ | 38. リベット |
| 12. グランド | 39. (カバー)ボルト |
| 13. コネクター | 40. (カバー)ボルト |
| 15. コネクタキャップ | 41. (カバー)ガスケット |
| 16. キャップピン | 42. ピン |
| 17. バケツ | |

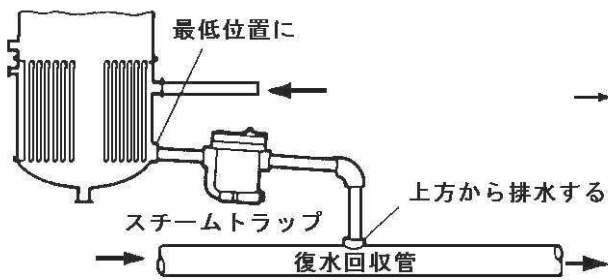
4. 取付配管上の注意

 注意	<ul style="list-style-type: none"> ●トラップを配管に取付ける前に、配管内のブローオフを充分行い、トラップの正常作動を妨げるゴミ、スケール等を取除いてください。 ●垂直配管で使用すると作動しませんので、必ず水平配管でご使用ください。
---	---

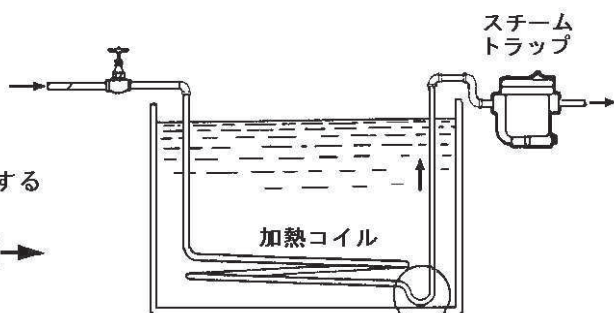
- 1) 復水の流れ方向とトラップ本体の矢印方向を一致させて取付けてください。
- 2) 復水を発生する機器より低い位置に取付けてください。(図1参照)
- 3) 機器の構造等で、機器より高い位置に取付けなければならない場合、排水効率を高めるためリフトフィッティングの設置と、立ち上がり管の径を1サイズ小さくすることをお薦めします。(図2参照)
- 4) 復水を回収する場合、回収効率を高めるため、トラップからの復水排出管を回収管の上方に接続してください。(図1参照)

 注意	<p>シリンダドライヤに取付ける場合、蒸気障害(*)を避けるために以下のことに注意してください。</p> <ul style="list-style-type: none"> ●必ずシリンダー下面より低い位置に取付け、できるだけ水平配管部分は短くする。(図3参照) ●トラップ内の蒸気の凝縮を早め排水効率を高めるため、トラップ本体の保温はしない。
---	---

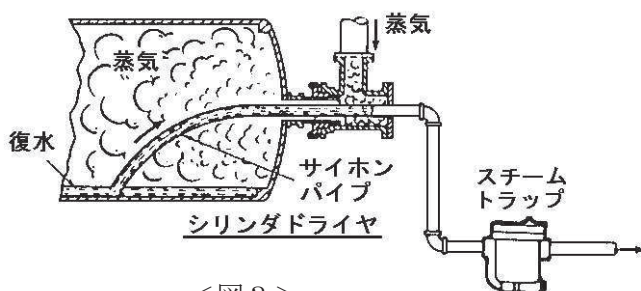
*蒸気障害とは、復水よりも蒸気が先行して流入することによりトラップが閉弁し、復水の排出が妨げられる現象。



<図1>




<図2>



<図3>

5. 運 転

 注意	トラップ本体内に通気する前に、バイパス弁あるいはブロー弁を全開し、配管内のブローオフを行ってください。
---	---

5-1. 運転手順

- 1) 配管内のブローオフを行った後、バイパス弁あるいはブロー弁を閉めてください。
- 2) トラップ出口側のストップ弁を開けてください。
- 3) トラップ入口側のストップ弁を開けてください。


5-2. 停止手順

- 1) トラップ入口側のストップ弁を閉めてください。
- 2) トラップ出口側のストップ弁を閉めてください。

6. 故障の原因と対策

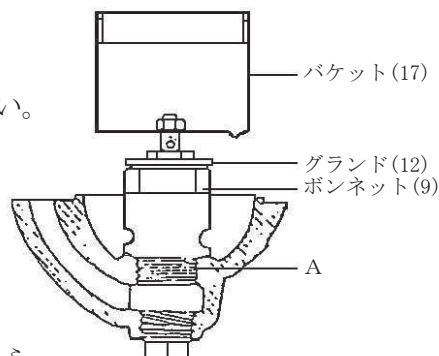
現 象	故障原因	対 策
復水の滞留	1) 蒸気圧力がトラップの仕様を超えている。	1) 蒸気圧力を下げるか、高圧用トラップに取替える。
	2) トラップの容量不足。	2) 再選定のうえ大容量のトラップに取替える。
	3) 空気障害。	3) バケット (17) のエアイベントに詰まったゴミを取除く。
	4) ピストンバルブ (6)、パイロットバルブ (7) のシート部の詰まり。	4) シート部を清掃する。
	5) バルブシート (5) の孔の詰まり。	5) バルブシート (5) の孔を清掃する。
	6) パイロットバルブ (7) が開弁したままバケット (17) が脱落している。	6) 分解してバケット (17) を正しく取付ける。
	7) 内部ユニットのピストン部のゴミ噛みにより、開弁作動が妨げられている。	7) ピストン部を清掃する。
	8) 内部ユニットのピストン部とシリンダ部の磨耗。	8) 内部ユニットを交換する。
	9) スクリーン (29) の目詰まり。	9) スクリーン (29) を清掃する。
蒸気の漏洩	1) ボデー (1) 内の復水が極端に少なく、バケット (17) の沈下により開弁状態が続く。	1) プラグ (4) を外し注水し、ボデー (1) 内を水で満たす。
	2) ピストンバルブ (6) とバルブシート (5) またはパイロットバルブ (7) とシート部のゴミ噛み。	2) 内部ユニットを清掃する。
	3) ピストンバルブ (6) とバルブシート (5) またはパイロットバルブ (7) とシート部の磨耗。	3) 内部ユニットを交換する。
	4) パイロットバルブ (7) が開弁したままバケット (17) が脱落している。	4) 分解してバケット (17) を正しく取付ける。


7. メンテナンス

 警告	トラップを配管から取外したり分解するときは、蒸気や復水の吹出しによる危険を防ぐため、トラップ入口側・出口側のストップ弁を閉め、トラップ本体を充分冷却してから作業を開始してください。
---	--

7-1. 分解手順

- 1) プラグ(3)を外してスクリーン(29)を清掃、点検してください。
- 2) ボルト(39), (40)を外し、カバー(2)をボデー(1)から取外してください。
- 3) 内部ユニットおよびバケット(17)はカバー(2)に連結されたまま取出せます。
- 4) バケット(17)を持ち上げ、グラウンド(12)をボンネット(9)から外すと、バケット(17)とパイロットバルブ(7)部がコネクター(13)で連結されたまま取出せます。続いてピストンバルブ(6)が取出せます。
- 5) 通常のメンテナンスでは、ボンネット(9)をカバー(2)から外す必要はありませんが、ネジ部Aの増締めは行ってください。
- 6) ガasket(41)を剥がし、ボデー(1)およびカバー(2)のシール面をきれいに清掃してください。




 注意	ボデーとカバーのシール面は、傷をつけないよう充分注意して清掃してください。シール面の傷は蒸気漏れの原因となります。
---	---


- 7) ボデー内部および各部品を清掃、点検してください。

7-2. 組立手順

- 1) ボンネット(9)にピストンバルブ(6)を挿入してください。
- 2) バケット(17)と連結されたパイロットバルブ(7)部をピストンバルブ(6)の内部へ挿入し、グラウンド(12)をボンネット(9)に締込んでください。
- 3) ガasket(41)をボデー(1)の座面においてください。この時、ガasket(41)とボデー(1)の出口通路穴がずれないように注意してください。

 注意	組立時、ガasket(41)は必ず新品と交換してください。
---	-------------------------------

- 4) 内部ユニットの付いたカバー(2)をボデー(1)に取付け、ボルト(39), (40)を締付けてください。この時、ボデー(1)とカバー(2)の出口通路穴がずれないように注意してください。

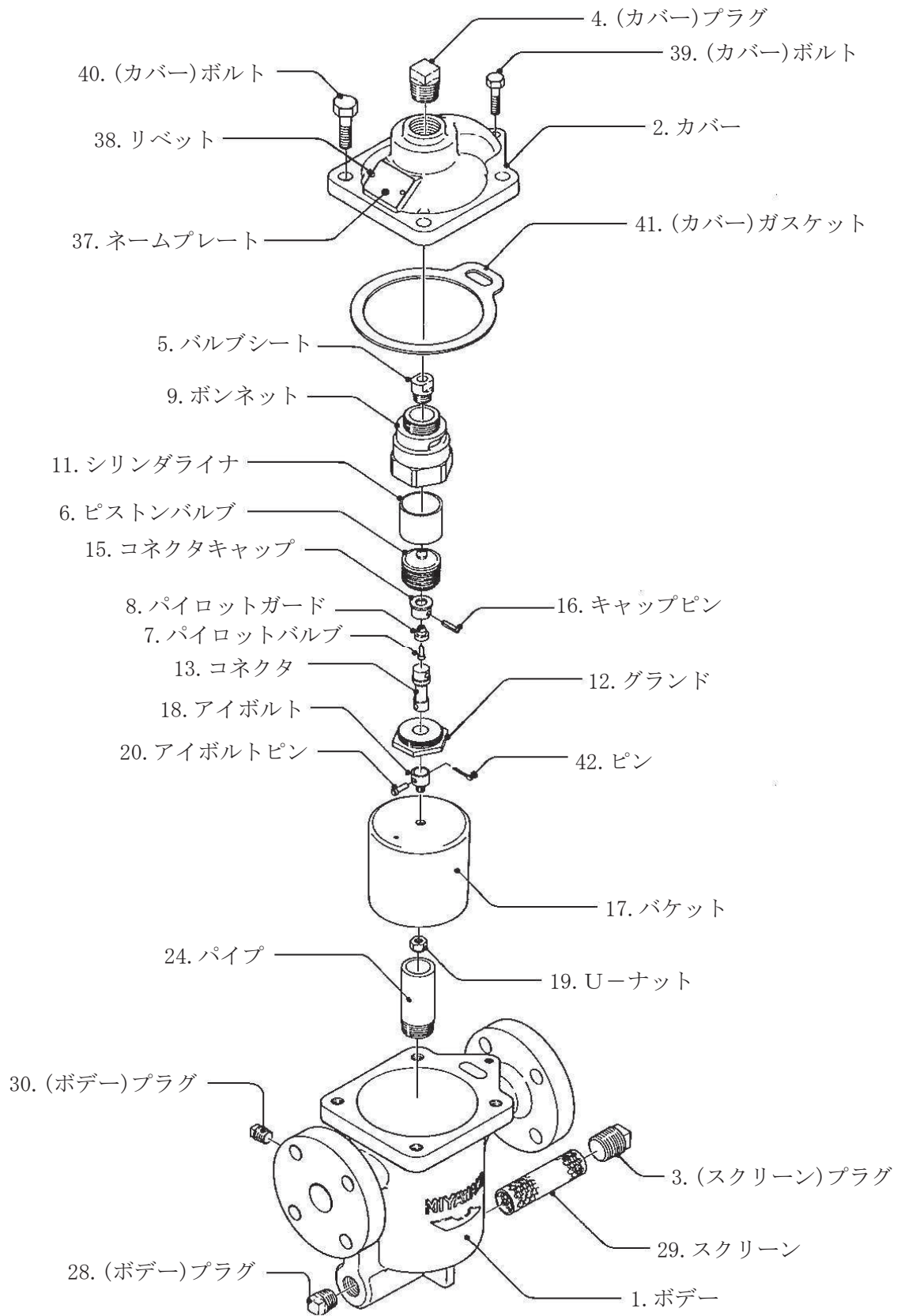
 注意	ボルト(40)の片締めは漏れの原因になりますので、片締めのないよう均等に締付けてください。
---	---

ボルト(39), (40)の締付けトルクは下表のとおりです。

No.	部品名	対辺	締付トルク
39	ボルト	17mm	30N・m(300kgf・cm)
40	ボルト	19mm	80N・m(800kgf・cm)

- 5) スクリーン(29)をボデー(1)に装着し、プラグ(3)を締付けてください。

7-3. 分解要領図



8. 製品保証

8-1. 保証期間

製品出荷日から18ヶ月以内、又は製品の取り付け後12ヶ月以内のいずれかのうち、早く終了する期間といたします。

8-2. 保証内容

保証期間中に故障した場合は、故障の原因が次の事項に該当しない限り、無償で修理または交換いたします。

- 1) 本書に記載の注意事項を遵守しなかったことによる場合。
- 2) 不適切な取付作業や取扱い、落下による過大な打撃等、使用者の過失による場合。
- 3) 故障、又は損傷の原因が弊社以外の機器、設備、および使用環境による場合。
- 4) 弊社、又は弊社が委託した者以外の改造、及び修理がなされた場合。
- 5) 塩分その他、著しく錆び、腐食を促す物質の浸入、もしくは同物質を含む流体による場合。
- 6) 配管内のゴミ、スケールなどの異物の付着、堆積による場合。
- 7) 火災、天然災害、その他弊社の責任とみなされない不可抗力による場合。

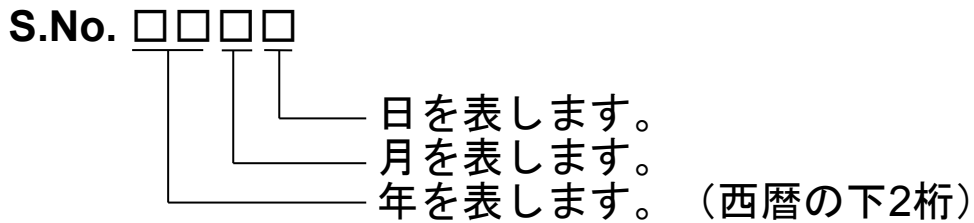
8-3. 保証範囲

保証の範囲は原因の如何にかかわらず、納入した製品の販売価格を超えないものといたします。

9. シリアルナンバー (S.No.) 表示

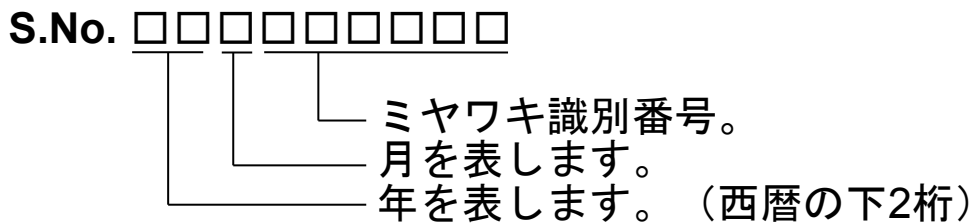
製品には下記の 4 桁又は 9 桁の S.No.が表示されます。

●4 桁表示の場合



S. No.の表示例	1491	→	2014年	9月	1日
	29XM	→	2029年	10月	21日

●9 桁表示の場合



S. No.の表示例	14911A100	→	2014年	9月
	29X05M050	→	2029年	10月

月の表示方法

月	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
記号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	X	Y	Z

日の表示方法

日	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
記号	1	2	3	4	5	6	7	8	9	A	B	C

日	13	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24
記号	D	E	F	G	H	J	K	L	M	N	O	P

日	25	26	27	28	29	30	31
記号	Q	R	S	T	U	V	W

★製品型式表示

〇〇〇-〇〇-□

特殊記号：
特殊品のみが付記される記号。
(特殊内容については表1参照)
“-”以下英文字で表現します。

型式記号：
その製品の型式番号

表 1 主な特殊仕様の記号説明

記号	特殊内容
A	高圧ガス設備品のトラップ(エア・ガストラップのみ)
C	ブローバルブを取付けた製品
K	使用しているガスケットの変更
L	面間寸法の変更
M	使用部品の材質変更
P、T	使用圧力、温度、排出量などの変更
R	スクリーンメッシュを変更
V	エアメントの変更
X	上記以外の特殊内容またはそれらを複合した特殊品

-
- お買い上げの製品及びこの取扱説明書内容についてのご質問は下記にお問い合わせください。また、この取扱説明書を紛失したり、汚損により読めなくなった場合は、同じく下記へご請求ください。
 - 特殊仕様の製品については、取扱説明書の内容と一部異なる場合があります。特殊仕様に関する取扱説明書内容についてのご質問は、お買い上げ頂いた販売店若しくは最寄の弊社ミヤワキまでお問い合わせください。
 - 外観及び仕様などは、製品改良のため予告なしに一部変更させて頂くことがあります。
-



お問い合わせ窓口

製品の使い方やアフターサポートなど、製品に関するお問い合わせは、右のQRコードから、最寄りの弊社事業所までご連絡ください。弊社事業所一覧(連絡先)は右のQRコードをスマートフォン、携帯電話等で読み取っていただくことでアクセスできます。



本社・工場

〒532-0021 大阪市淀川区田川北 2-1-30

Tel : 06-6302-5531(代)

www.miyawaki-inc.com



INTERNATIONAL SALES DEPT.

2-1-30, Tagawakita, Yodogawa-ku, Osaka, 532-0021, Japan

Tel: +81-6-6302-5549

www.miyawaki-inc.com/en e-mail: export@miyawaki-inc.co.jp

EU Importer and Authorized representative:



MIYAWAKI GmbH

Birnbaumsmühle 65, 15234 Frankfurt (Oder), Germany

Tel: +49-335-4007-0097

www.miyawaki.de e-mail: info@miyawaki.de

China Importer and Authorized representative:



MIYAWAKI WEST Co.,Ltd

Room902 ,Building 8, Huaqing Chuangzhi Park, No.3 Qingyan Road, Huishan District, Wuxi City Jiangsu Province, China

Tel: +86-510-8359-5125

www.miyawaki-inc.com.cn e-mail: mykwkwest@miyawaki-inc.com.cn

808067-04 2404

ER116